

動かす町政、開く未来！

声を力に、
戸経験を

行動に。
動き。

木川さみこ



自民党 推薦

前多古町教育長 VOL.1

千葉県 職員時代

高齢者福祉の推進

● 千葉県高齢者保健福祉計画の策定(平成23年度、平成26年度、令和2年度)

高齢者が生き生きと自分らしく暮らせる地域社会の実現を目指した県の計画を3回作成しました。また、各市町村が地域の特性に応じた施策を着実に進められるよう支援しました。

● 千葉県介護度重度化防止推進員の創設(平成24年度)

高齢者が、要介護状態になったり重度化することを防ぐため、地域で一緒に運動を行う住民を「介護度重度化防止推進員」として養成。県内各地で介護予防の取組みが推進されました。



児童福祉の推進

● 千葉県子どもの貧困対策推進計画の策定(令和元年度)

子どもたちが、その生まれ育った環境によって左右されことがなく、夢や希望をもって健やかに育つことのできる社会の実現を目指した計画。多古町ほか県内の14市町の小5・中2の子どもと保護者に実態調査を行いました。



その他

● 地域再犯防止推進モデル事業の実施(平成30年度)

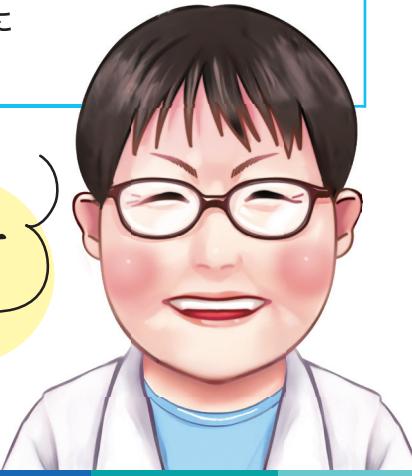
「千葉県再犯防止推進計画」の策定に向けて、協議会を立ち上げ、法務省のモデル事業を受託し、刑務所出所者等の社会復帰に向けた包括的支援の取組を進めました。

● ゆめ半島千葉国体のデモンストレーション競技(綱引き)の開催(平成20年度)

多古町での開催を働きかけました。競技団体の協力のもと、盛会に開催され、町民にとっても思い出に残る大会になりました。

よろしくお願ひします

木川きみこです



千葉県職員として**41年**、多古町教育長として**3年**
行政経験と実績をバネに、前へ進める実行力！

多古町 教育長 時代

● ICT教育の推進(令和4年度)

ほぼ活用されていなかった小中学生のタブレット。教員とICT支援員の尽力により、多くの授業で活用が進み、学びの充実につながりました。令和7年度には、久賀小学校が県の「ちばっ子学びの変革推進事業」の検証協力校に指定されました。



● 児童生徒へのフッ化物洗口事業(令和5年度)

全小中学校で保護者の了承を得て、週に1度フッ化物によるブクブクうがいを実施。先進自治体において、虫歯予防に効果を上げており、町内歯科医師から成果の声がありました。



● 小中学校体育館・町民体育館への空調設備の設置(令和6年度)

当時、県内で全小中学校体育館に空調を整備していたのは、流山市、浦安市ののみ。猛暑の中の児童生徒の体育授業、部活動等へ環境整備、避難所としての機能強化につながりました。



● スクールバスの増設(令和6年度)

かねてから要望があった島・林・佐野地区へスクールバスを増設。これにより、遠距離通学の児童の健康と安全の確保が図られ、児童・保護者から感謝の声がありました。



● 多古第一小学校の増築及び学童保育所の整備(令和6年度)

特別支援教室不足と学童保育所の利用者増加に対応するため、小学校の空閑地に2階建て校舎を増築し、令和8年1月の利用を目指しています。町立図書館はスペースが増え、充実が図られます。



● 中村小学校の小規模特認校指定(令和6年度)

「今後の学校のあり方に関する提言書」を受け、多古町教育ビジョンを改定し、久賀小学校と中村小学校は当面存続する方針を明確にしました。また、中村小学校は希望すれば町内全域から通学できる小規模特認校になりました。

